

《マスク、手洗い、うがい、人混みを避ける … 自分自身と周りの人が感染しないために大切なこと》

日本のみならず世界中の国々で新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策が始まり、半年ほどが経ちました。4月の第1波に続き6月後半から再び感染者が増え始め、国内での感染者は約3万4千人、亡くなった方は1000人を超えました。熊本県内でも7月21日(火)までの51人の感染者数が7月29日(水)には156人と3倍以上に増えました。クラスターと呼ばれる感染者集団も発生しています。

生徒の皆さんにお願いします。皆さんはこれまで通り、マスクを着用し、手洗いとうがいを励行し、人混みを避けてください。唾が飛び交っている人の中に入らないでください。多くの学校が夏休みになり、人が集まりやすい環境になります。たとえ1、2時間の短時間であったとしても、人が集まる場所は避けてください。皆さん自身のため、家族のため、周りの人のため、命と健康を守るためにも冷静な行動を取るように心がけて欲しいと思います。また、SNSの利用に関して、根拠のない不確かな情報を載せたり、拡散したりすることがないようにしてください。一人ひとりがしっかりと考え、判断して行動することが求められています。

全日制、定時制は8月1日(土)から夏季休業に入ります。充実した日々を送り、休み明け後には先生方にいろいろな話をしてくれることを願っています。夏季休業が無い通信制は8月23日(日)から前期の考査が続きます。暑い中ですが、計画的な家庭学習に取り組んで欲しいと期待をしています。

《七夕》

定時制、通信制の生徒が利用する東教室棟1階に2本の七夕が飾ってありました。壁に「もうすぐ七夕ですね。短冊に願いを書いて星に願いを届けてみませんか」の張り紙があり、「幸せになりますように」 「コロナウイルスが早く収束しますように」などの願いが書かれた短冊が竹箆に下げられていました。願いを読んでいると、ほのぼのとした気持ちになりました。(7/5(日)撮影)

《定時制》7月28日(火) 生徒生活体験発表会

17時40分から20時半まで、1年生から4年生までの14人の生徒が自らの体験や意見などを発表してくれました。小・中学校の時の学校生活について、なぜ湧定を選んだのか、仕事やアルバイトを通して学んでいること、将来の目標について等、自分の言葉で堂々と発表してくれました。在校生は発表者に対するメッセージを記入する時間が設けてあり、発表毎にペンを走らせていました。

《通信制》7月19日(日) 生徒生活体験発表会

15時10分から16時15分まで、1年生から4年生までの6人の生徒による発表会が行われました。「感じ、学んだ貴重な体験を発表し、多くの人に感動と励ましを与える」と会の目的にあるように、一人7分間という制限時間を一杯に使って、自らの人生を振り返り、将来に向けての抱負などをじっくり語ってくれました。優勝者は10月11日の県大会に進むこととなります。

《全日制》毎日15分間の掃除で…

生徒の皆さんの掃除の仕方は大変良くなっています。廊下やトイレに汚れやホコリが目立つところが減っていき、教室等も整頓の状況が随分改善してきています。掃除の時間に見回っていると、床や階段の掃き掃除、雑巾がけに熱心に取り組んでくれている姿があり、嬉しくなります。校長室は2年生の男子が担当しています。ホウキで掃く前に応接椅子をずらしており、感心しています。(7/14(火)撮影)

